

はじめに



区民の皆様には、平素から安全安心で快適なまちの実現に向けた取り組みにご理解、ご協力いただき、心からお礼を申し上げます。

さて、平成30年6月大阪北部地震や令和元年10月台風19号をはじめとする、近年の災害においては、電気設備の被災によるエレベーターの停止や高層階で孤立する世帯の発生等、マンション特有の課題が浮き彫りとなりました。

区では、マンション管理組合等が防災資器材を購入するにあたり、経費の一部を補助する等、マンション防災対策の充実・強化(公助)に取り組んでおります。

一方で、震災や風水害等の災害から生命や財産を守るためには、居住者一人ひとりによる事前の備え(自助)や、マンション内で居住者同士が助け合う体制を築くこと(共助)が重要です。

今回のハンドブックの改定では、マンションの風水害対策やマンション自主防災組織の立ち上げ方法等について新たに掲載しました。

「平時から何を準備すればいいのか」、「発災時にどう行動すればいいのか」を考えるきっかけとして本ハンドブックを活用いただき、マンションの防災力向上にお役立ていただければ幸いです。

令和3年3月

台東区長

服部 征夫